【様式I】

**・青字部分は記載例です。青地部分(吹き出しを含む)を削除してご使用ください。**

**・ページ枚数は2ページ以内にまとめてください。**

平成３０年１２月２６日

地域イノベーション・エコシステム形成プログラム

「深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト」

深紫外LED量産化・アプリ開発促進事業枠組に基づく学内研究連携準備調査（FS） 申請書

　　　　　　　　　　　　　　　申請者　所　属　○○研究科

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　三重　太郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（活動参加者が複数の場合は研究代表者）

　地域イノベーション・エコシステム形成プログラム「深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト」の学内共同研究として、準備調査（FS）活動を実施したいので下記の通り申請します。

記

１　研究テーマ名

　XXにおけるYY殺菌アプリケーション開発に向けたFS

２　研究テーマ概要

1. 対象テーマ（農業、水産業、工業、医療現場等における水・空気の殺菌など）  
   ○○分野のXXにおけるYY殺菌

対象分野が分かるように記載してください

1. 対象テーマの背景，必要性，目的  
   ○○分野のXXにおけるYYへの対策は品質向上のための課題となっている。原因として考えられる...に対して様々な研究がなされているが、....なアプローチが多く、ZZ等の影響が見られていたため、近年は別アプローチの研究・開発が進んでいる。今回は、殺菌アプローチによるYY対策の有用性検討のための初期調査を実施する。
2. FS実施内容  
   殺菌アプローチによるYY対策につき、試験室レベルの確認実験を実施する。  
   YYに対する殺菌アプローチについて、先進事例調査のため、フィールド視察を実施する。  
   共同研究先候補である企業Aとの面談、ディスカッションを行う。
3. 必要とする研究経費助成額及び主な用途（詳細は【様式Ⅱ】に記載）  
   消耗品費　30万円、交通費　20万円
4. FS終了後に共同研究を行いたいテーマ  
   FS終了後は企業Aと共同し、XXのYYに対する殺菌アプローチによる実証研究を実施したい。（企業AはXXの販売業務を行っており、研究代表者との共同研究の経験がある。）

今回のFS調査の対象外ですが、FS調査終了後に取り組みたい研究内容や、共同研究先候補について記載してください  
を記載してください

1. 研究成果が応用・実用化された場合の期待される成果（市場規模や地域経済波及効果など）  
   XXの市場流通規模は国内で○○億円、海外で○○億円であり、品質向上により市場シェアを獲得できる可能性がある。また、XXの流通量は三重県が国内〇位であるため、地域経済に貢献するものと思われる。

３　本共同研究の実施体制（研究担当者及び研究業務の分担）※印は研究代表者を示す。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 所　属 | 職　名 | 担当業務 |
| ※三重　太郎 | ○○研究科 | 教授 | 全体統括、企業との面談、ディスカッション |
| 三重　次郎 | ○○研究科 | 助教 | フィールド視察 |
| 三重　三郎 | ○○研究科 | 研究員 | YY実験 |
|  |  |  |  |

４　共同研究の実施内容及びスケジュール

・共同研究を実施する時期，スケジュール等を書き込んでください。

・実施期間については実際の期間に応じて表を修正してください。

・FS期間終了後（H31年7月以降）のスケジュールについては、FSに基づく具体的な研究計画を記載してください。

セルの塗りつぶしを行うなど、実施予定期間を分かるように記載してください

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | H30 年度  (FS期間) | | | H31 年度  (FS期間) | | | H31 年度  (FS期間終了後希望内容) | | | | | |
| 実施スケジュール  　　実施内容 | | 31年1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 学  内 | YY実験 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 企業Aとの面談、ディスカッション |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| フィールド視察 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 企業Aでの実証試験結果評価・分析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 共同研究先 | 殺菌アプリケーション試作 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 企業Aでの実証試験 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

５　応募者連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 所属・職名・氏名 | ○○研究科　教授　　三重　太郎 |
| 電話／FAX番号 | XX-XXXX-XXX　 ／ YY-YYYY-YYYY |
| Ｅﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | [XXXX@XXX.mieu.ac.jp](mailto:XXXX@XXX.mieu.ac.jp) |